令和２年度　兵庫県健康財団結核対策・研究奨励賞　申請書

令和　　　年　　月　　　日

公益財団法人　兵庫県健康財団

理事長　　太田　稔明　　様

 　　　 申請者名　　　　　　　　　　　　㊞

令和２年度兵庫県健康財団結核対策・研究奨励賞について、下記のとおり申請します。

記

１　推薦書　 　（別紙１）

２　実施計画書　（別紙２）

３　収支予算書　（別紙３）

**令和２年度兵庫県健康財団　結核対策・研究奨励賞　推薦書**

（別紙1）

|  |  |
| --- | --- |
| 対　策　内　容 | 整理番号 |
| 対　策 の 題 目 |  |
| 代表者の職名及び氏名 |  |

|  |
| --- |
| **推薦の理由**（用紙が足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。） |
| **上記の者の対策・研究について、推薦します。なお、応募要領　第２「対象」および第13「倫理委員会の承認について」の要件を満たすことを確認しました。**２　対　象　　　兵庫県内において、結核の予防と感染拡大防止等に有益な対策・研究に関し、臨床及び公衆衛生、または看護・患者支援等にかかわる保健医療看護職で構成されるチームを助成奨励の対象とする。　　　(1)医療機関において対策・研究に取り組むもの　　　(2)県健康福祉事務所、政令市保健所及び関係機関が協同して対策・研究に取り組むものまた令和２年4月１日から令和３年3月31日の期間内に開始及び終了する対策・研究を対象とし、応募は一チームにつき一題とする。ただし次に掲げる場合は除く。　　　・他から助成金又は奨励金を受けている場合　　　・前年度に当奨励金の助成金を受けた場合　13　倫理委員会の承認について　　　応募者の所属する各機関において倫理委員会の承認が必要な対策・研究については、開始にあたり承認を得るものとする。 |
| **推　薦　者** | **氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印****住　所****職　名** |

　※文章は、番号・標題等を附し、箇条書きでわかりやすく、文字は明確にお願いします。

令和２年度

（別紙2-1）

**令和２年度兵庫県健康財団　結核対策・研究奨励賞　実施計画書**

|  |  |
| --- | --- |
| 申　請　者 | 共同実施者 |
| ふりがな氏　名 | 　　　　　　　　　　　　　印 | 氏　名 | 所属・職名 |
| 所属機関 | 名　称 |  |  |  |
| 職　名 |  |
| 住　所〒TEL |
| 研究題目 |  |
| 倫理委員会の承認※３ | 　①　承認を得る必要がある　②承認を得る必要はない（該当するものに○をつけてください） |
| 課題の属する分野 | 　①　臨　床　　②　公衆衛生（該当する所に○をつけてください） |
| 期間※１ | 令和２年４月１日～令和３年３月３１日 |
| 申請者・共同実施者の主な実績で結核に関するもの。すでに発表した論文があればその論文名※２ |
| 発　行 |  |
| 年 | 月 |
|  |  |

　　　※１　令和２年4月1日から令和３年3月31日までの対策・研究を対象とします。

　　　※２　多数の場合は別添でもかまいません

　　　　用紙が足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。

　　　※３　申請者が所属する各機関において倫理委員会の承認が必要な内容の場合には、承認が得られた

時点で承認書（所属の様式の写し）を提出していただき、その後助成金の振込をさせていただきま

す。

令和２年度

（別紙2-2）

|  |
| --- |
| **本研究の内容**（記載例：標題を附すなどして対策の目的、背景、概要、対象と方法に分けて記載してください） |

　用紙が足りない場合はこの用紙をコピーしてご使用ください。

令和２年度

（別紙2-3）

|  |
| --- |
|  |
| **本対策の学会等への発表予定** |
| 年 | 月 |  |
|  |  |

　　用紙が足りない場合はこの用紙をコピーして使用してください。

令和２年度

（別紙3）

**収　支　予　算　書**

１．期　　間　　令和２年度（令和２年４月１日～令和３年３月３１日）

２．収入の部

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 　　　金　　額 | 　　　　備　　考 |
| 結核対策・研究奨励賞　助成金 |  | 上限500,000円 |
| 合　　　　　　計 |  |  |

　（注）全体経費の中、助成金で賄う費用を記入のこと

３．支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 　　　金　　額 | 　　　　備　　考 |
| 例）薬品・試薬 | ○○，○○○ |  |
| 例）旅費、参加費 | ○○，○○○ | 本対策・研究に関する学会発表「第○回　○○学会」開催地　○○R○年○月○日～○日（　泊　日） |
| 例）書籍 | ○○，○○○ | 購入予定書籍名　○○○　▲▲▲円 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　計 |  |  |

　　注１）対策に必要な旅費、謝金、会場費、消耗品費、通信・運搬費、印刷費等が対象となります。

　　　　　机、いす、複写機、パソコン及びプリンター等当該対策終了後においても使用可能な備品については、助成対象外です。また、本対策・研究に関する発表以外の学会等への参加費並びに旅費は認められません。（旅費のうち学会へ出席する旅費は助成金決定額の20％を上限とします）

　　注２）助成決定後、報告書提出の際に原則として領収書原本を添付していただきます。

令和２年度